２０２６年度公益財団法人ＪＫＡ補助事業

この度、公益財団法人ＪＫＡによる２０２６年度補助事業「医療機器の振興に資する事業（医療機器の整備）補助事業」が２０２６年１０月２２日に完了いたしました。

整備された機器は目的に沿って活用され、機能を発揮しております。

記

１．補助事業概要

補助事業番号　　２０２６Ｍ－０４５

補 助 事 業 名　　2026年度　難病及び希少難病に関する研究機器の整備（医療機器の整備）補助事業

補助事業者名　　公益財団法人がん研究会

補　助　金　額　　１６，１８５，４００円（事業総額：３２，３７０，８００円）

２．整備機器：基礎的研究機器

● 分子イメージング測定システム　一式

①オールインワン蛍光顕微鏡（キーエンス社製）



②MassFluidix HC system（レフェイン・ジャパン社製）



【設置場所】

３２４－２号室　　２１７号室

【目的】

本機器の導入により、様々な試料で高い解像度の広視野画像を取得することができ、組織の全体像を俯瞰しつつ細胞ひとつひとつの内部状態まで解析することが可能となる。また、高濃度試料の物性解析を行う際に、希釈から測定までの時間を50msecと極限まで短くすることで、測定直前まで元濃度での特性を維持した状態での解析が可能になるため、高濃度の分子の特性や低アフィニティ試料の分子間相互作用解析を行うことができる。

病態メカニズムの解明を通じて有効な治療標的を見出し、診断の迅速化と個別化医療を実現することを目的とする。



３． 印刷物等への掲載：広報誌『がんけん』

KEIRIN

競輪補助事業　完了のお知らせ

この度、２０２６年度の公益財団法人ＪＫＡの補助を受けて、以下の事業を完了しました。
本事業の実施により、整備された機器は目的に沿って活用され、がん治療薬の開発研究に生かすことを目指しております。

事業名：2026年度機械振興補助事業（医療機器の整備）補助事業
事業の内容：難病及び希少難病に関する研究機器の整備補助事業
補助金額：16,185,400円
実施場所：東京都江東区有明三丁目8番31号
完了年月日：2026年10月22日

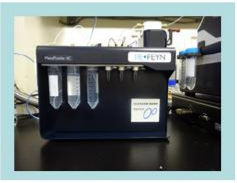
〈 使用目的 〉
本機器の導入により、様々な試料で高い解像度の広視野画像を取得することができ、組織の全体像を俯瞰しつつ細胞ひとつひとつの内部状態まで解析することが可能となります。また、高濃度試料の物性解析を行う際に、希釈から測定までの時間を50msecと極限まで短くすることで、測定直前まで元濃度での特性を維持した状態での解析が可能になるため、高濃度の分子の特性や低アフィニティ試料の分子間相互作用解析を行うことができます。
病態メカニズムの解明を通じて有効な治療標的を見出し、診断の迅速化と個別化医療を実現することを目的としています。

公益財団法人がん研究会　理事長　浅野 敏雄

〈 整備機器 〉
分子イメージング測定システム　一式



①オールインワン蛍光顕微鏡
（キーエンス社製）



②MassFluidix HC system
（レフェイン・ジャパン社製）

※掲載用仮原稿のため、デザイン等は変更する場合がございます。

４．事業内容についての問い合わせ先

団　体　名：　公益財団法人がん研究会
住　　所：　〒135－8550　東京都江東区有明三丁目８番３１号
代　表　者：　理事長　浅野　敏雄
担 当 部 署：　研究本部　研究管理部　研究管理課
電 話 番 号：　03-3570-0435　/　FAX：　03-3570-0436
Ｅ－ｍａｉｌ：　kenkyu-kanrika@ml.jfcr.or.jp
Ｕ　Ｒ　Ｌ：　https://www.jfcr.or.jp